

こじょうライブラリー

第 74 号
14 .1 .1
名古屋市高年大学
鯉城学園図書室報

～ 「読書人生」 を楽しむ ～

「思考三上」という言葉がある。沖縄タイムス元社長、上間正諭の言葉だ。良い考えを発酵させるためには、三つの適した環境があるという意味だ。三つの環境とは、一に厠上、二に鞍上、三に枕上だ。現代の言葉で言えば、一にトイレ、二にバス・電車、三に寝室となる。私流の言葉で置き換えて言えば、次のような「読書三上」となる。

- 一、朝一番は、トイレで朝刊を通読する。メモと鉛筆を常備して、チェックを入れる。後程活用する為である。一面最下段の新刊紹介や各紙日曜日の「今週の本棚」が、大いに参考になる。
- 二、昼の外出時は、必ず単行本を携行する。興が乗じて降車駅を乗り過ごす事、度々である。
- 三、夜は、寝床で夕刊や新書、文庫等を読む。バッチリ目覚めることもあれば、又、逆に眠気を催すこともある。目的に合わせて、上手に利用する日々だ。

数年来、私は、週2冊、年100冊を目途として、公立の図書館へ隔週通う。毎回、予約しておいた本を4冊借りる。真っ新で、葉紐が頁の中に無垢の曲線を描いたままの事も多々ある。現役時代の待ち合わせ場所は、本屋だ。本屋は、街の文化情報の発信基地だと思う。そのうえ、知的な時間が過ごせる数少ない場所でもある。待ち合わせた相手が、少々遅れても気にならない。勿論、高年大学の図書室も利用する。週に数回だが、隙間時間を利用して訪ねている。新聞購読が主だが、借りた本を読み終わると次の2冊を借りる。友人の記者から、全国紙、ブロック紙、地方紙を読むと、それぞれ視点が違い全体の流れがよく分かると聞き実践している。

気に入った言葉を、自分流に集めた“言葉の花束”から引用してみよう。安藤忠雄氏は、「本は心の栄養。本を読まない心は栄養失調になる。読書で心の旅をしよう。」と、又、池上彰氏は、「読書の積み重ねが、顔に出ます。年齢を重ねていくうちに内面の美しさが顔に出てくる。そんな人生って素敵だな。」、更に、瀬戸内寂聴氏は、「どれだけ面白い本を読み、どれだけ美しい絵を見て、どれだけ素晴らしい人と出会ったか、これが人間にとって、最後の財産となるのです。」と、私もそうあるべく、「読書人生」を楽しみながら、充実した日々を送りたいと思う今日この頃である。

(28期 美術学科 中川隆一)

※ 投稿をお待ちしております。700字程度まで。事務室の図書係までご連絡ください。

※ 10月～12月の図書室利用状況

	入室者数	貸出数
1年	439	351
2年	807	453
OB	574	601
合計	1,820人	1,405冊

※ よく読まれている本

- ・読書について …小林秀雄
- ・気づいたら100歳だがね…ぎんさんの娘
4姉妹
- ・風来記 …保坂正康
- ・聖なる怠け者の冒険 …森見登美彦
- ・愛知千年企業 …北見昌朗
- ・新参者 …東野圭吾
- ・吉田兼好とは誰だったのか…大野芳

新刊図書（10月～12月）

著 者	著 書 名	出版社
東野 圭吾	祈りの幕が下りる時	講談社
小林 秀雄	読書について	中央公論社
重松 清	ゼツメツ少年	新潮社
垣根 涼介	光秀の定説	角川書店
大島 真寿美	三月	光文社
北尾 吉孝	出光佐三の日本人にかえれ	あさ出版
東野 圭吾	新参者	講談社文庫
竹内 正浩	地図で読み解く日本の戦争	ちくま書房
海堂 尊	ガンコロリン	新潮社
岩城 けい	さようならオレンジ	筑摩書房
曾野 綾子	人間関係	新潮新書
江田 証	医者が患者に教えない病気の真実	幻冬舎新書
木皿 泉	昨夜のカレー・明日のパン	河出書房新社
三浦 しおん	まほろ駅前狂想曲	文藝春秋
三浦 しおん	まほろ駅前番外地	文春文庫
いとう せいこう	想像ラジオ	河出書房新社
浅田 次郎	黒書院の六兵衛(上)	日本経済新聞
浅田 次郎	黒書院の六兵衛(下)	日本経済新聞

鯉城会図書ボランティアの皆様からの寄贈新刊図書（10月～12月）

著 者	著 書 名	出版社
斉藤 梢	遠浅(歌集) 斉藤梢歌集コスモス叢書	柘書房
滝 大作	笑いの花伝書	講談社
村上 春樹	恋して	中央公論新社
ぎんさんの娘 4 姉妹	気がついたら 100 歳だがね	小学館
五木 寛之	生きることはおもしろい	東京書籍
山口 花	犬から聞いた素敵な話 涙あふれる⑭の物語	東方出版
大沢 在昌	海と月の迷路	毎日新聞社
齊藤 孝	日本語の技法	東洋経済新聞社
ディアス ジュノ	こうしてお前は彼女にフラれる	新潮社
筒井 康隆	偽文士日録	角川書店
佐々木 譲	獅子の城塞	新潮社
白洲 正子	たしなみについて	河出書房新社
津村 節子	人生のぬくもり	河出書房新社
佐野 洋子	死ぬ気まんまん	光文社文庫
中村 文則	去年の冬、きみと別れ	幻冬舎
沢木 耕太郎	流星ひとつ	新潮社
中村 哲	天、共に在りアフガニスタン三十年の闘い	NHK 出版
宮部 みゆき	泣き童子一三島屋変調百物語之続	文藝春秋
池上 永一	黙示録	角川書店
村木 厚子	私は負けないー「郵便事件」はこうして作られた	中央公論社
中山 康樹	ブリティッシュ・ロックの真実	河出書房新社
高樹 のぶ子	マルセル	毎日新聞社
保坂 健二郎	アール・ブリュットアート 日本	平凡社
内田 康夫	北の街物語	中央公論社

